



2月20日 「2023年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ
東地申第39号

【池袋運輸区】団体交渉を行う!(その1)

【共通】

1. 山手線における列車本数の削減の理由を明らかにすること。また、お客様の利用実態を鑑み、利便性の向上を図ること。

回答:列車ダイヤの設定は、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮して作成している。なお、引き続き状況は把握していく。

組 合

- ◆今ダイヤ改正で列車本数を大幅に削減する理由を明らかにすること。
- ◆現状のご利用状況を明らかにすること。
- ◆具体的な本数削減数を明らかにすること。
- ◆現在夕時間の池袋運輸区からの出区が無くなるのか明らかにすること。17~18時台が混雑している。増便や運転時分の見直しを行うのか明らかにすること。
- ◆渋谷駅が同一ホームになり、外回り1号車の混雑が偏っている。ハチ公改札の改良を行うこと。
- ◆輸送障害時のホーム規制の実績を明らかにすること。

会 社

- ◆山手線に限らず、ご利用状況に合わせて列車本数を設定している。
- ◆会社全体で80%回復している。朝のピーク時の混雑率は内回り、外回りともに150~160%、直近では110%で推移をしている。
- ◆朝時間、外回り▲1本、内回りは増減なし
夕夜間外回り▲13本、内回り▲18本
土休日は増減なし、夕夜間外回り▲1本、内回り▲2本
- ◆内回りの池袋運輸区構内の出区は2本減となる。予想よりお客さまの戻りがある場合、運転間隔の調整も検討していく。
- ◆改良工事によりホームがフラットになるとお客さまが分散すると考えている。引き続き駅と協力しながら調整していく。
- ◆ホーム規制は行っているが頻度は減っている。

【運転士】

1. 単発日勤行路の6周乗務は拘束時間の拡大や集中力の低下を招くため 5 周とすること。また、居流しの早日勤行路においても 5 周とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合

- ◆8行路は改善されたのか明らかにすること。
- ◆拘束時間が10時間となっており、育児・介護 B 適用者の声は聞いているのか明らかにすること。
- ◆トレースはいつ行うのか明らかにすること。
- ◆意見の集約は様々あるが現場の声を聞くこと。

会 社

- ◆6周行路で変化はない。
- ◆特に話は聞いていない。計画副長とは意見を聞いている。
- ◆6月頃を予定している。
- ◆業務移管により指導担当が中心に行路を作成している。

その2に続く



2月20日 「2023年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ
東地申第39号 【池袋運輸区】団体交渉を行う!(その2)

2. 平日・休日の各行路周回数を均等にする。こと。
回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合	会 社
◆休日の周回数が多く、予備勤務者の負担が増大することから均等にする。こと。	◆車両運用に左右されるものであり、周回数を均等にする。ことは難しい。

3. 平日・休日の375行路における夕方の食事を目的とした乗務の中断時間を拡大すること。
回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合	会 社
◆ <u>夕食の時間がないことから拡大すること。</u>	◆ <u>休日の始業時間が遅いので、規程上は問題ないが検討している。</u>

【車掌】

1. 平日209行路休止を解消すること。
回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合	会 社
◆解消されたのか明らかにすること。 ◆ <u>便乗キロが、平日▲16.9キロ、休日+63.5キロとなっている。実乗務で行路設定を行っているのか明らかにすること。</u>	◆解消はできていない。平日よりも休日の方が乗務キロが延びている。 ◆ <u>欠行路の基準は乗務キロではなく、平日・休日の列車本数で見えており、バランスをみて設定している。</u>

2. 日勤の最大周回数を5周までとすること。
回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合	会 社
◆6周行路は解消されたのか明らかにすること。 ◆ <u>209行路を欠行路にしなければ5周行路が設定できる。</u> ◆ <u>6周行路がスタンダードではないことから解消すること。</u>	◆4行路5周行路あるが、泊行路の明けが3周半となることから変更はないが現場と調整を行っている。 ◆ <u>周回数だけではない。拘束時間が延びているが平均乗務キロはほぼ変化はない。</u> ◆ <u>乗務員の声を聞いて行路を作成している。各列車の間合いが確保できるかがポイントだと考えている。</u>



2月20日 「2023年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ
東地申第39号

【池袋運輸区】団体交渉を行う!(その3)

3. 平日281行路、休日281行路の出勤時間を遅くすること。また平日284行路の退勤時間を早くすること。

回答:短時間行路については、線区ごとの輸送形態や箇所の実態に応じて設定している。

組 合

◆保育園の送り迎えがあるため出勤時刻を遅くすること。

会 社

◆早い時間の短時間行路は、外回りを乗務するのは泊行路しかないため線見行路に使用している。

4. 平日206行路、平日213行路の出勤時間を遅くすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合

◆改善はされたのか明らかにすること。
◆206行路は前泊前提となっていることから解消すること。

会 社

◆206行路は変化なし。213行路は10時前半になる。
◆全体的に早くなっているが、夜の本数削減はあるが朝の増減はないため朝早い出勤となっている。

5. 平日1912G 大崎入区を大崎運輸区泊の行路に担当させること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合

◆大崎泊の乗務員が担当することはできないのか明らかにすること。

会 社

◆20時台の大崎入区が出来た。入出区が変わらなければ行路率的な行路を作成していきたい。

6. 休日256行路明け場面の便乗500Gを508G担当とすること。

回答:列車ダイヤの設定や効率的な運用を勘案し、行路を作成している。

組 合

◆変更はあるのか明らかにすること。

会 社

◆申し入れ通りに変更している。

7. 平日258行路、平日267行路の夕食を目的とした乗務の中断時間を拡大すること。

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合

◆拡大が出来たのか明らかにすること。

会 社

◆2つの行路とも拡大はしている。

8. 平日268行路の夕食を目的とした乗務の中断時間の設定を遅くすること。

回答:乗務割交番作成規程に基づき行路を作成している。

組 合

◆拡大が出来たのか明らかにすること。

会 社

◆1周目から2周目に変更し拡大している。